

## つくば市の課題

以下に示される優先的に取り組む6つの分野や重点施策の背景にあるキーワードを踏まえ、先端的技術等を用いて、課題解決のための手法を提案してください。

### ●優先的に取り組む6つの分野

①移動・物流 ②行政 ③健康・医療 ④防災・インフラ・防犯 ⑤デジタルツイン ⑥オープンハブ

### ●重点施策の背景にあるキーワード

課 題	(参照) つくば市第2期戦略プラン
<b>A 周辺地域における高齢化・人口減少</b> 空き家問題など。	A P39～P41
<b>B 地域資源に関する情報の充実</b> 地域内の活動が、地域外、市外に波及するに至らないことが多く、広い連携や人の呼び込みに困難が生じている。	B P42～P44
<b>C 多文化共生に関する意識醸成</b> 多文化共生に加え、男女共同参画や性的多様性に関する意識醸成も十分ではない。	C P90
<b>D インフラの維持管理のための効果的な修繕</b>	D P63・P64
<b>E 自然への関心喚起</b> 本物の自然を知る機会が失われているとともに、地域住民における多世代間での交流機会が減少し、自然の楽しみ方を知る機会がなくなっている。また、自然の良さを伝える「担い手」の活躍する場が十分提供できていない。	E P76～P78
<b>F 農業・林業の担い手不足解消（新規就農支援）</b>	F P34
<b>G 移動手段の転換促進</b> 公共交通（バス等）の活用推進。自動車から自転車利用への転換など。	G P72～P74
<b>H 脱炭素・ゼロエミッション</b>	H P102～P107
<b>I スマート農業（食料自給率向上）</b>	I P34
<b>J 障害者の自立支援と社会参加の促進</b>	J P50・P54
<b>K オープンデータの市民ニーズ把握</b> つくば市が保有するデータの活用に対する市民ニーズを把握するとともに、死蔵されているデータを活用して地域社会に役立つ解決策を市民とともに考える場の提供。	K P99・P100
<b>L 電子申請等の普及</b>	L P101

つくば市第2期  
戦略プラン



## スタートアップ賞の受賞対象

つくば市のスタートアップの定義(\*)に該当し、つくば市スタートアップ登録制度に登録している市内企業または創業や移転により令和5年度内に市内でスタートアップの事業を開始予定の者

※スタートアップの定義：(全てに該当すること)

- ・ユニークなテクノロジーや製品・サービス、ビジネスモデルを持ち、事業成長のための投資を行い、事業成長拡大に取り組んでいる。
- ・これまでの世界を覆し、新たな世界への変革にチャレンジしている。
- ・事業分野がライフサイエンス、ロボット、エネルギー、ナノテクノロジー、物質・材料、情報サービス、環境及び宇宙分野のいずれかに該当する。
- ・設立から10年未満である。

## 留意事項

- ・トライアルは原則として公開されます。
- ・トライアルの場所に本市内を含む必要があります。
- ・国の補助金等を受けている又は受けることが確定している場合は応募できません。
- ・詳しくは「令和5年度つくばスマートシティ社会実装トライアル支援事業実施要項」をご確認ください。(市ホームページに掲載)

つくばスーパーサイエンスシティ構想▶



つくばスマートシティ社会実装  
トライアル支援事業▶



(ご参考) 前年度までの実施内容▶

